
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年6月18日号

©2009年5月における中国のトウモロコシ市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年5月におけるトウモロコシ市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格の上昇幅は緩やかに

2009年5月の国内トウモロコシ価格は、上昇が続いた後、その騰勢は大きく減退した。国内生産地のトウモロコシの平均卸売価格は1トン当たり1,505円で、前月比0.7%高・前年同月比5.2%安となった。そのうち東北の生産地では1,566元、前月比0.1%安・前年同月並みとなった。華北の黄淮地域（黄河及び淮河流域には含まれた地域）の生産地では1,497元、前月比0.4%高・前年同月比9.8%安となった。消費地における平均卸売価格は1,722元、前月比0.9%高・前年同月比8.5%安であった。

2 国際価格は騰勢が拡大

2009年5月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシの平均離岸価格（本船渡し価格＝FOB価格）は1トン当たり179.7ドル、前月比6.6%高・前年同月比26.2%安となった。シカゴ先物価格は165.7ドルで、前月比8.3%高・前年同月比30.3%安となった。

3 内外価格差は再度拡大

2009年5月の中国南方港における米国産トウモロコシの通関渡し価格（Duty Paid：CIF＋関税等）は1トン当たり1,890元、同時期の国産トウモロコシの国内港到着価格は同1,702元であり、国外トウモロコシの価格は国内価格と比較して1トン当たり188元高く

なった。2009年5月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシのFOB価格を1トン当たり1,255元と換算すると、国内生産地におけるトウモロコシ卸売価格に比べ250元安かった。

4 トウモロコシ輸出は引き続き大幅に減少

海関統計によると、2009年4月の中国のトウモロコシ輸出量は、前年同月比92.9%減の1,874トン、同輸入量は、前年同月比39.4%減の591トンとなった。2009年1～4月の累計輸出量は、前年同期比86.2%減の12,347トンとなり、同期間の累計輸入量は、同18.1%減の1,469トンとなった。

5 2009/10年度の世界のトウモロコシ生産量及び在庫量は減少する見込み

国際穀物理事会（IGC）の2009年5月の需給予測によると、2009/10年度の世界のトウモロコシ生産量は前年度比1.7%減の7.71億トン、消費量は1.9%増の7.92億トン、貿易量は2.5%増の8,300万トンと見込まれている。また、在庫量は、過去6年間の最小値となる15.1%減の1.18億トンと予測され、これにより在庫消費比は14.9%と見込まれている。